授業科目	＊栄養教育基礎					実務家教員担当科目	-
単位	2	履修	必修	開講年次	1	開講時期	後期
担当教員	永原　真奈見						
授業概要	栄養教育とは、対象者が QOL（Quality of Life，生活の質）の向上につながる食物選択や栄養・食関連行動を自発的に取り入れるために設計された、教育的戦略の組み合わせを意味する。栄養教育を担う管理栄養士には、プロフェッショナル、課題対応能力、コミュニケーション能力等の様々な資質や能力が求められる。 本科目では、健康増進や疾病予防を目的とした栄養教育手法を学ぶ上で、基本となる概念について解説するとともに、管理栄養士に必要とされる知識・技能・態度の養成を目指す。また、栄養教育で用いられる手法の１つであるカウンセリングについて、その意義と特性について解説し、人々が健康的に生きるための行動変容を促す実践的スキルの育成を図る。						
授業形態	講義，演習			授業方法	アクティブラーニング（グループワーク，発表）を含む		

学生が達成すべき行動目標	
標準的レベル	１．栄養教育の意義、定義、目的等の栄養教育の概念を説明できる。（DP1-2,DP3-1） ２．社会における管理栄養士の使命と役割、職業倫理について説明できる。(DP4-1,DP4-2) ３．栄養教育活動の現状と法的根拠、栄養教育の歴史について説明できる。(DP1-2) ４．栄養教育におけるカウンセリングの基本について理解し、説明できる。(DP1-2,DP5-1) ５．協働する職種との連携について説明できる。(DP3-1)
理想的レベル	標準的レベル１～5 の全てを達成したうえで、積極的な発言力、リーダー性、応用力を備えている。(DP4-2,DP5-1)

評価方法・評価割合

評価方法	評価割合（数値）	備考
試験	50%	
小テスト	10%	
レポート		
発表（口頭、プレゼンテーション）	20%	
レポート外の提出物	20%	
その他		

カリキュラムマップ（該当 DP）・ナンバリング

DP1	○	DP2	-	DP3	○	DP4	○	DP5	○	ナンバリング	NT11701J

学習課題（予習・復習）	１回の学習目安（時間）
予習：テーマに該当する箇所の教科書を読み、まとめる。 復習：講義で示された内容について、関心のある点や疑問点を掘り下げて調べ、重点事項をまとめる。	4

授業計画

第１回	テーマ：管理栄養士の定義，人に“伝える”ということ ・オリエンテーション（本講義の進め方） ・管理栄養士の定義、求められる資質や能力について解説する。

	・自己を理解してもらうための伝え方について演習を行う。
第 2 回	テーマ：管理栄養士の職業倫理，関連法規 ・管理栄養士・栄養士倫理綱領，関連法規について解説する。
第 3 回	テーマ：栄養教育の定義，個人の多様性の理解と社会構造の理解 ・栄養教育の定義、対象、歴史について解説する。 ・食生活の多様性や食生活を取り巻く多様な要因について解説する。
第 4 回	テーマ：リテラシーを高める ・栄養関連の雑誌・記事・書籍を読み、要点整理の演習を行う。
第 5 回	テーマ：コミュニケーション能力，カウンセリングの基本的技法 ・コミュニケーション能力について解説する。 ・管理栄養士のコンピテンシーに関する演習を行う。 ・カウンセリングの基本的技法について解説する。
第 6 回	テーマ：カウンセリングを始める前の基礎知識 ・心の準備や信頼されるカウンセラーについて解説する。
第 7 回	テーマ：カウンセリングのための環境整備，人の話を“聴く”ということ ・環境整備と身だしなみについて解説する。 ・話の聴き方による違いについて演習する。
第 8 回	テーマ：栄養カウンセリングの実際 ・対象者に応じたカウンセリングの特徴について解説する。 ・栄養カウンセリング演習を行う。
第 9 回	テーマ：電話やメールによる支援，多職種連携とリーダーシップ ・電話やメールによる支援の留意点について解説する。 ・多職種連携について解説する。 ・リーダーシップ論について解説する。
第 10 回	テーマ：栄養教育のためのアセスメント ・栄養アセスメントの種類と情報収集の方法について解説する。 ・エネルギー消費量の算出に関する演習を行う。
第 11 回	テーマ：食事調査法の分類 ・食事調査法の分類と各々の長所及び短所について解説する。
第 12 回	テーマ：食事記録法の理解 ・食事記録法に関する実践演習を行う。
第 13 回	テーマ：栄養教育に用いる学習材の理解と活用 ・食事バランスガイドについて解説する。 ・食事バランスガイドを用いて、バランスの良い料理の組合わせ方について演習する。
第 14 回	テーマ：アドボカシー能力と国際的視野，科学的探求と生涯にわたって自律的に学ぶ能力 ・栄養の専門職としてのアドボカシー能力や国際的視点について解説する。 ・科学的態度の形成と生涯にわたって自律的に学ぶことの重要性を解説する。
第 15 回	テーマ：栄養教育基礎のまとめ ・栄養教育基礎の重点項目について解説する。

テキスト	日本栄養改善学会 監修　村山伸子・武見ゆかり 編 「管理栄養士論（専門職として求められる 10 の基本的な資質・能力）」（医歯薬出版）
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	参考図書： ・公益社団法人日本栄養士会　監修　「「食事バランスガイド」を活用した栄養教育・食育実践マニュアル」（第一出版） ・赤松利恵・永井成美　著　「栄養カウンセリング論」（化学同人） ・足達淑子　著「行動変容のための面接レッスン　行動カウンセリングの実践」（医歯薬出版）
課題に対するフィードバックの方法	ワークシート等の提出物はコメントを添えて返却、小テストは採点後に返却します。
学生へのメッセージ・コメント	管理栄養士についての理解を深め、栄養教育の基礎を学ぶための大切な講義です。栄養教育には欠かせない基本的なコミュニケーションスキルやリーダー性についても学びます。積極的に授業に参加し、毎回の授業における発表や提出物を大切にしてください。